

【企画もの】

クリエイティブ性のある文房具

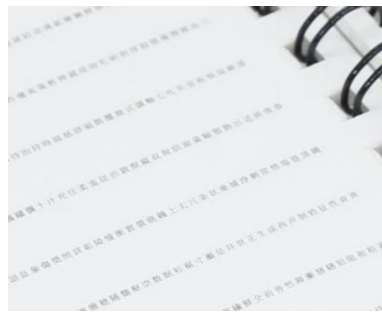
奈良女子大学 文学部

ジバイブン

文具店をぶらつくたびにサプライズがある。大量消費・大量生産の時代が過ぎ、工業デザインが進み、消費者の欲求や意見に作り手が応える時代にたどり着いた。いまや文房具は美観性・機能性と創意性を兼ねてデザインされている。その中には、あまり文房具と関係性がない要素が入れられ、意外性があるデザインが産みだされていることもある。その事例を探してみた。

1、思いつかないコンビ

雑学罫線ノート



漢字・円周率・地名・百人一首など、様々な雑学が極小の文字で罫線として印刷されたノートである。普段見慣れた線は他のものになり変わり、普段注目されにくい雑学と融合している。二つの目立たないものが組み合わされて面白いものになっているのだ。購入した人たちからの、「癒される」「雑学にたいする興味が激発」などのコメントがあった。

2、ストーリー性のある文房具

① ペン置き



猫の形をしたペン置き（カプセルトイシリーズのひとつ）と、甲冑の騎士が君主に何かを捧げるようなポーズをしたペン置きを発見した。見れば見るほど、対話やシチュエーションを思わず想像してしまい可愛く思う。異世界の冒険をするような、楽しみを得ることができる。

② 鉛筆削り



ゴミ箱の形をした鉛筆削りだ。生活にあるものを縮小化していて、不思議な感じがする。ミニサイズのものには常に癒される感じがある。現実からの逸脱感があり、鉛筆を削ったホントのゴミも入っている。小さい頃友達と遊んだままごとを思い出す人もいるかもしれない。

終わりに

クリエイティブ性のある文房具は私たちの机の上の鮮やかな彩りである。私たちが文具を使って何かを創出する時、文房具もそっと自分の物語りをささやいている。意外な文房具を発掘したり出会えたりすると、自分も意外なものを創造できることがある。きっとそれは、可愛い文房具たちからなにかよい刺激を受けるからではないだろうか。

【画像出所】

・雑学野線ノート：Loft 社ウェブサイト

https://www.loft.co.jp/item_search/list.php?srcwd=%E9%9B%91%E5%AD%A6%E7%BD%AB%E7%B7%9A&brand=&brandname=&category_id=&price=&sort=0

および同社ツイッター https://twitter.com/LOFT_Official

・ペン置き ネコ：qualia 社ウェブサイト

https://qualia-45.jp/distinations/neco_penoki/

・ペン置き 西洋甲冑：個人アカウントのツイートより（部分）

https://twitter.com/sassa_tori/status/1270545815379959808

・鉛筆削り：Hightide 社ウェブサイト

<https://www.hightide-online.jp/fs/hightide/item-du903>

すべて2020. 8. 21最終閲覧

*

■本稿書誌情報

『文具に関する論考と企画：奈良女子大学文具ゼミ 2020』

〔2020年度「文化社会学演習」WEB版報告書〕 <https://bungu-narajo.org/>

2020年8月1日 編集・発行 国立大学法人奈良女子大学文学部

人文社会学科文化メディア学コース 小川伸彦研究室編

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 E-mail ogawanobuhiko@cc.nara-wu.ac.jp